03



内部足場

コノステーク 26~	729
移動式足場 ローリングタワー 30・	31
アルミ梯子	32
脚立・アルミ脚立・猿梯子 上段手摺付猿梯子	
クイックステップ(ステップ 可変式アルミ昇降階段)	34
クリフステアー (法面昇降階段)	35
可搬式作業台 勇馬	36
可搬式作業台 勇馬・馬(立馬)	37
アルミ6輪台車(1t台車)	38

コンステージの特徴

作業面による安心感。

面で動くメリットを考える

広い現場で作業をスムーズに行うために有効なのは?

可搬式作業台を転々と移動させて作業を行う方法もありますが、移動式室内足場の連結で面を形成して(敷き詰めて)一気に作業を行う方法も効率的。

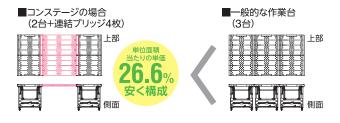
本体と連結ブリッジで面を形成することは転倒を抑制し、安定性向上の効果もあります。

作業面積も大きく、安定した作業状態で作業ができ、キャスターがついて移動の楽な移動式室内足場「コンステージ」をご提案いたします。広い作業面での作業は、安心感と安定感が抜群です。

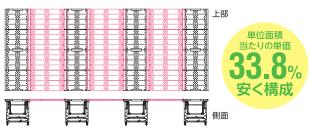
経済性抜群の連結ブリッジ

移動式室内足場の大きな特徴は本体同士を連結して作業面をつくること。

コンステージは、本体2台の間に連結ブリッジを組み合わせることで単位面積当たりの単価を26%安く構成することができます。また、敷詰め面積が大きくなればなるほど効果(30%)は大きくなります(自社シミュレーション結果)。



■コンステージ敷き詰め例(8台+連結ブリッジ24枚)



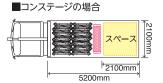
鋼製の移動式室内足場と比較すると約40%軽量化となり、連結ブリッジと組み合わせると更に軽量となります。(自社調べ)

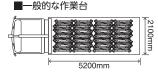
省スペースの実現

本体ばかりでは積み重ねが可搬式作業台程出来にくく場所を必要としますが、連結ブリッジは積み重ねが可能。

同様にトラックで輸送する際も、敷き詰めの面積次第では省スペースになるので本体の増量や他製品との積み合わせができます(積み 方で差異が出ます)。

<4tトラック(ユニック車)積載シミュレーション>





豊富なオプション

補助手摺、連結ブリッジ、昇降用の伸縮はしごやポールなどを組み合わせれば、作業の安全性を高めることもできます。補助手摺や連結ブリッジは低床・中床・高床タイプ共用です。

低いサイズから高いサイズまでのラインナップで、作業高への対応が可能

コンステージは低中高床用の3タイプ。作業床高675~1980mmをカバーします。住宅、オフィス、店舗、大規模店などの様々なシーンにご活用いただけます。



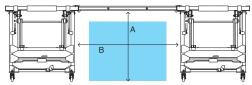
		(11111)
タイプ	型式	作業高
低床用	MKT-870	675~868
中床用	MKT-1750	1145~1765
高床用	MKT-1980	1364~1980

障害物をかわせます

コンステージ本体と連結ブリッジを使えば、ブリッジ下の空間分の障害物(オフィスの机など)をかわすことができます(MKT-1750・1980の場合)。

机などを移動せず作業を行うことができます。





(11111)

コンステージ

スピーディな組立・収納により、作業の迅速化を実現!











型式	天板の高さ(mm)	天板寸法(mm)	収納寸法(mm)		質量	. . 7.0	
五八	A	B×C	D	В	Е	(kg)	キャスター
MKT-1750	1145~1765	1100×1785	1740	1100	526	65.0	φ100
MKT-1980	1364~1980	1100×1785	1960	1100	526	66.5	φ100

《オプションを充実したことで作業性・安全性・経済性に優れています!》

オプション組合せ例



- 本体×1
- ②補助手摺×5
- ₫はしご×1
- ⑤ポール×2



- 本体×2
- ●連結ブリッジ×4
- ②補助手摺×7
- ③連結補助手摺×2
- 個はしご×1
- ⑤ポール×2
- ※写真撮影のために 連結補助手摺を



- 本体×2
- ●連結ブリッジ×4
- ❹はしご×1
- ⑤ポール×12 親綱ロープ
- ※お持ちの親綱ロープを ご使用いただけます。

オプション詳細概要









天板からの高さ約900mm 質量:1.2kg 昇降時は、はしごの両サイド にセットし、手がかり棒とし てご使用下さい。作業床の 4ユーナーにセットし、 リングを使ってローブ等で 作業床を囲うことにより、簡 易的な端部感知にもなりま す。	ションスナーシホール
· ·	質量:1.2kg 昇降時は、はしごの両サイド にセットし、手がかり棒とし てご使用下さい。作業体の 4コーナーにセットし、 リングを使ってロープ等で 作業床を囲うことにより、簡 易的な端部感知にもなりま

品名	型式	仕様	質量		
00 45	至八	長さ	高さ	ф	(kg)
●連結ブリッジ(全サイズ共用)	MKTB-SML	1700	I	440	7.8
②補助手摺(全サイズ共用)	MKTT-SML	ı	980	895	4.0
③連結補助手摺(1750、1980共用)	MKTR-ML	1858	ı	468	3.0
4 はしご(1750用)	MKTH-M	1145~	~1765	746	8.0
はしご(1980用)	MKTH-L	1340~	~1997	880	11.0
⑤ポール(1750、1980共用)	MKTP-ML	_	992	102	1.2

コンステージ

MKT-870

低い作業高サイズで住宅やオフィス内での対応も可能











最大使用質量 200kg

型式	天板の高さ(mm)	天板寸法(mm)	収納寸法(mm)			質量	+ -70
空 式	A	B×C	D	В	Е	(kg)	キャスター
MKT-870	675~868	1000×1860	1367	1000	466	55.0	φ100

《オプションを充実したことで作業性・安全性・経済性に優れています!》

オプション組合せ例



- 本体×1
- ②補助手摺×5
- **4**はしごS×1 **5**ポールS×2



本体×2

- ●連結ブリッジ×4
- ②補助手摺S×7
- ③連結補助手摺S×2
- ₫はしごS×1
- ⑤ポール×2



本体×2

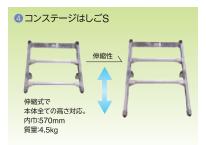
- ●連結ブリッジ×4
- ₫はしごS×1
- **5**ポールS×12
- 親綱ロープ
- ※お持ちの親綱ロープを ご使用いただけます。

オプション詳細概要











品 名	上 型 式	仕様	質量		
	至以	長さ	高さ	巾	(kg)
●連結ブリッジ(MKT-1750と共用)	MKTB-SML	1700	ı	440	7.8
②補助手摺(MKT-1750と共用)	MKTT-SML	ı	980	895	4.0
③連結補助手摺S	MKTR-S	1752	_	468	3.0
₫はしごS	MKTH-S	675~	~868	570	4.5
5 ポールS	MKTP-S	_	992	67	1.2

組立手順・高さ調整方法

組立手順 R-866

1 収納フックを解除





取っ手

収納フックは側面 部片側一箇所(取 っ手側)にありま ② 側面より両方の作業床を持ちゆ っくり外側へ開く。



③ 両方の作業床を上から軽く押さえて開き止め ロック部(両側2箇所)をロックさせる。 天板を押さえると自動でロックします。



注意 合わせ部突当材 で手を挟まないよ うに注意してくだ さい。





■注意事項

可動部で手を挟まないよう注意してください 各組立部のロック状態を手順毎に確認してください 組立は安定した平らな路面で行ってください 組立時は脚輪のブレーキを解除した状態で行ってください

収納方法は逆手順

ロック解除は天板を持ち上げ ながらロック部を引く

高さ調整方法

1) 作業床を少し持 上げながら、足 元の伸縮ペダル を踏込みます。

伸縮ペダルを踏 込んでいる間は、 左右の脚柱ロック が解除状態にな ります。



② 手順①の状態を保持し、 作業床を任意の高さまで 持上げます。

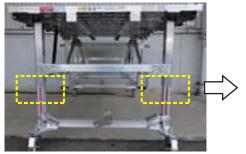
> 作業床高さは下記高さに 3段階調節出来ます。

1. 最下段高さ 675mm 2. 中間時高さ 772mm 3. 最上段高さ 870mm



(3) 作業床を持った 状態で、任意の 高さになったら 伸縮ペダルから 足を外します。

(4) 作業床を少し上下させ、左右の脚柱ロックが掛っているか確認する。脚柱正面 の「赤青表示ラベル」左右の脚柱ロックがロック状態であることを目視にて再 度確認します。



反対側の枠も同様に確認。(写真は最上段高さ)



ロック状態



手順

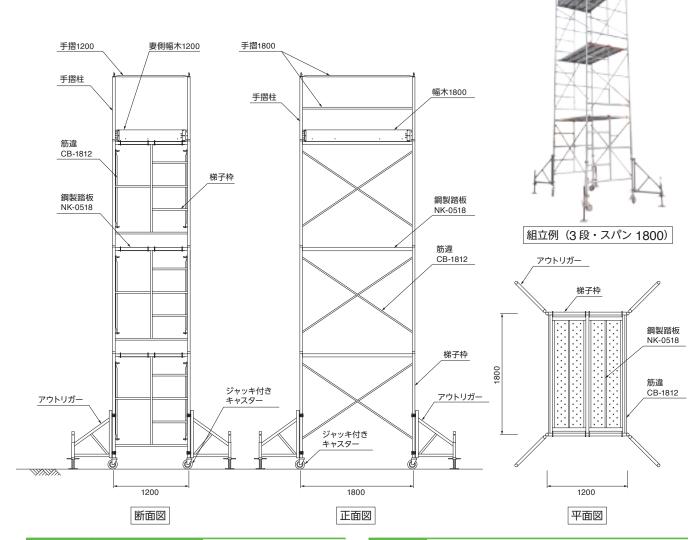


不完全

移動式足場 ローリングタワー

高所作業を効率的に行える移動式足場

ローリングタワーは、広いエリアで移動性も求められる高所作業を安全にサポートします。



ローリングタワーの高さの制限

① 控枠(アウトリガー)が無い場合

脚輪 (キャスター) の下端から作業床までの高さ (H.m) と、ローリングタワーの外郭を形成するキャスターの主軸間隔 (L.m) とは次の式を満足するものとする。

 $H \leq 7.7L-5$

② 控枠(アウトリガー)を 有する場合

控枠を有する構造のローリングタワーにあっては、①の式における Lm の値を、次の式により得られる値とすることができる。

 $L=A+\frac{(B1+B2)}{2}$

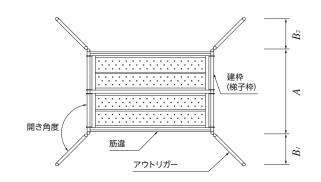
上式において A・B1・B2 は 右図に示すものとする。

積載荷重

ローリングタワーの積載荷重(Wkg)は、作業床の面積(Am²)に応じて次の式により得られた値とする。

A ≥ 2 のとき W=250 (kg) A<2 のとき W=50+100A (kg)

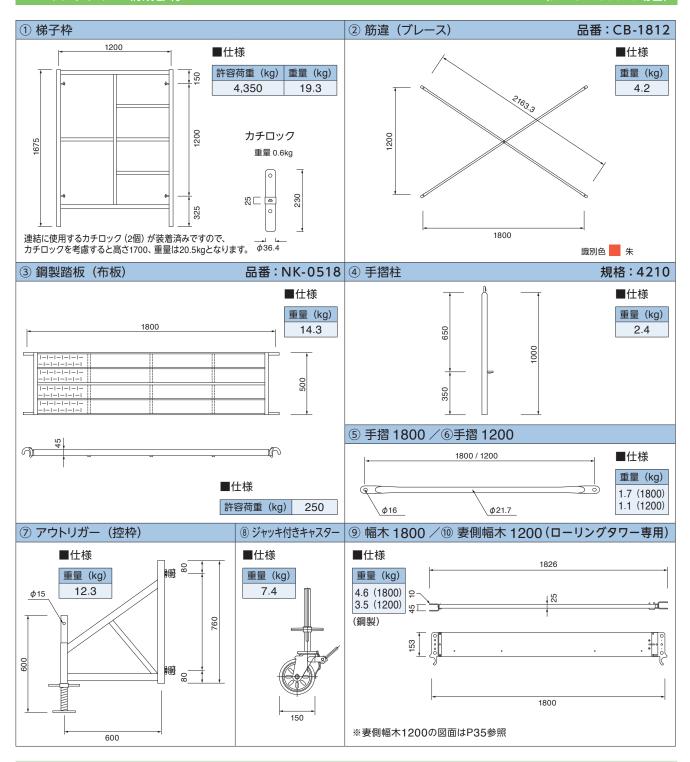
※以上の式は、仮設工業会発行の『移動式足場の安全技術基準』によります。



ローリングタワー 部材表

ローリングタワー 構成部材

(スパン 1800 の場合)



ローリングタワー 構成部材表

(スパン 1800 の場合)

	作業床	セット	1	2	3	4	(5)	6	7	8	9	10
段数	数高さ	重量 (kg)	梯子枠	筋違	鋼製踏板	手摺柱	手摺 1800	手摺 1200	アウト リガー	J 付き キャスター	幅木 1800	幅木 1200
1	1,880	191.6	2	2	2	4	4	2	4	4	2	2
2	3,580	269.6	4	4	4	4	4	2	4	4	2	2
3	5,280	347.6	6	6	6	4	4	2	4	4	2	2
4	6,980	425.6	8	8	8	4	4	2	4	4	2	2
5	8,680	503.6	10	10	10	4	4	2	4	4	2	2

アルミ梯子

一連アルミ梯子

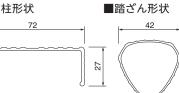






踏ざん結合部

■支柱形状



■一連アルミ梯子仕様

規格	全長 (m)	重量(kg)	許容荷重 (kN)
3m	3.07	6.3	
4m	4.06	8.3	1.27
5m	5.05	10.1	1.27
6m	6.04	11.8	

二連アルミ梯子

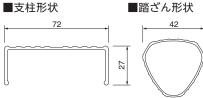






抜け防止ロック

■踏ざん形状



■二連アルミ梯子仕様

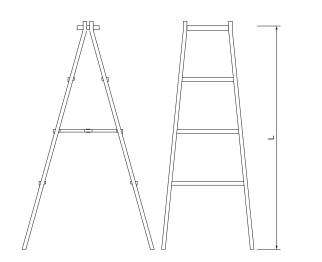
規格	全長 (m)	縮長(m)	重量(kg)	許容荷重 (kN)
6m	6.06	3.89	14.9	1.27
8m	8.04	4.88	19.5	1.07

内部足場

脚立・アルミ脚立・猿梯子・上段手摺付猿梯子

脚立

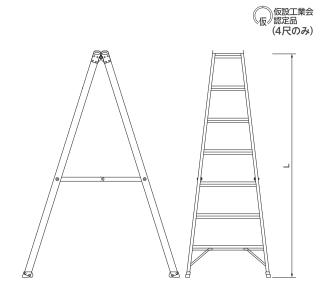




■仕様

規格	L (mm)	重量(kg)
3尺	約 900	約 14.0
4尺	約 1,200	約 16.0
6尺	約 1,800	約 18.0

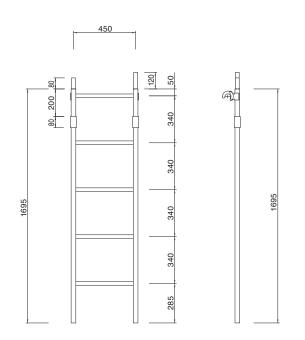
アルミ脚立



■仕様

規格	L (mm)	重量(kg)
4尺	1,310	7.6
7尺	2,250	13.7
9尺	2,880	18.3

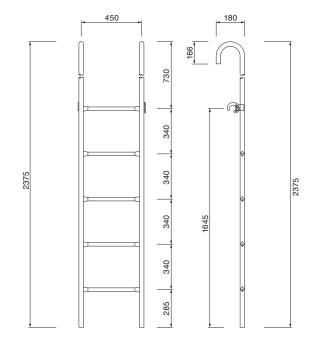
猿梯子



■仕様

重量(kg) 9.0

上段手摺付猿梯子



■仕様

重量(kg) 12.5

クイックステップ (ステップ可変式アルミ昇降階段)

 $30^{\circ}\sim 60^{\circ}$ の傾斜に対応する「置くだけ」のステップ可変式昇降設備

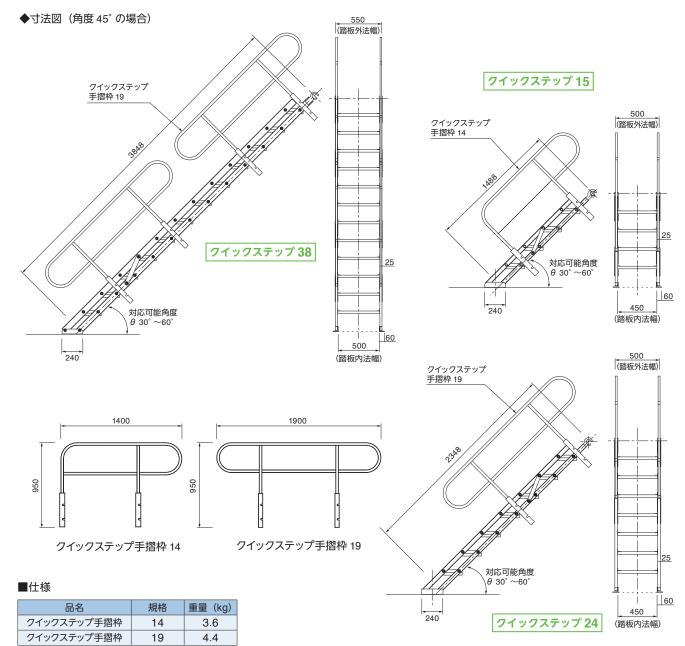


ステップ可変式のアルミ昇降階段で 30 度 ~ 60 度の傾斜に対応します。 自動的に踏板が水平状態になるので簡単に階段を設置することができます。 仮設工業会 単品承認品

建物の躯体・枠組足場間の渡り通路、大きな段差のある部分や基礎工事の昇降など様々なシーンの昇降設備として使用します。

品名	規格	段数 (段)	最大使用荷重(kgf)	重量(kg)※
クイックステップ	15	4	150	12.6
クイックステップ	24	7	150	19.0
クイックステップ	38	12	100	36.0

※手摺枠を除いた本体のみの重量



クリフステアー (法面昇降階段)

法面での安全な昇降を確保、軽量設計により設置・解体作業の負担も軽減

クリフステアー

アルミ合金製による軽量設計により、法面での設置・ 解体作業の負担が軽減します。

使用角度はステップを 1 枚動かすだけで、12段階で傾斜が調節可能です。

踏板幅はゆとりの 530mm。 $25^{\circ} \sim 70^{\circ}$ までの法面なら、常に踏板は水平で安全な昇降ができます。

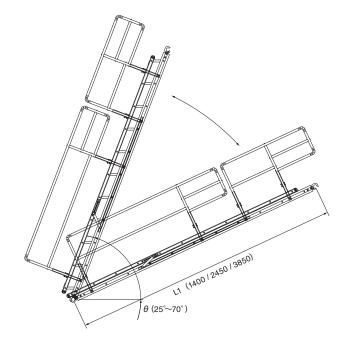
フックは φ 42.7 ~ 48.6 パイプ兼用仕様

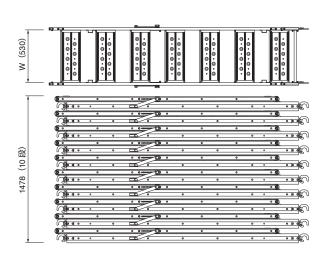


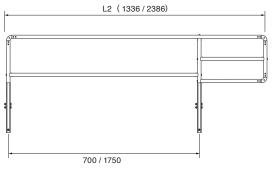




仮設工業会 仮 単品承認品







■仕様

品名	規格	L2 寸法(mm)	重量(kg)
クリフステアー手摺枠	R7	2,386	4.9
クリフステアー手摺枠	R4	1,336	4.0

品名	規格	L1 寸法(mm)	使用角度 (θ)	設置高さ (mm)	有効踏板寸法W×D(mm)	重量 (kg)	許容荷重(kN)	オプション部材
クリフステアー	38	3,850		1,627 ~ 3,599		31.4		両側に手摺枠 R7+R4 (計 4 枚)
クリフステアー	24	2,450	25°~70°	1,035 ~ 2,290	530 × 210	20.2	2.45	両側に手摺枠 R7(計2枚)
クリフステアー	14	1,400		592 ~ 1,309		13.5		両側に手摺枠 R4(計2枚)

可搬式作業台 勇馬

揺れやガタつきが少ない優れた安全性と軽量設計が施された可搬式作業台

踏さん 60mm という広いステップ幅、緩やかなの階段角度(72.5°)、縦方向のガタつきや揺れを抑える伸縮脚と支柱デザイン、軽量化と材料劣化を抑えるステンレス材の導入など、従来品よりも安全性・軽量化・作業性に優れた四脚調節式の可搬式作業台「勇馬」です。



勇馬の優れた機動性



14号・18号規格に はオプションのセーフ ティガードも一緒に 折りたためます。



14号・18号規格にはキャスター ϕ 50が片側2個に付属しています。

規格	垂直高 (mm)	天板幅×天板長さ (mm)	設置スペース (mm)	重量(kg)	手がかり棒	キャスター
11 号	724 ~ 1,084	500 × 1,545	$(709 \sim 802) \times (2,139 \sim 2,366)$	16.2	_	_
14 号	1,057 ~ 1,417	500 × 1,545	$(795 \sim 883) \times (2,349 \sim 2,576)$	21.4	4 本標準	φ50 片側 2 個
18 号	1,390 ~ 1,750	500 × 1,545	$(881 \sim 973) \times (2,559 \sim 2,786)$	23.3	4 本標準	カ 例 と 個 標準

可搬式作業台 勇馬•馬(立馬)

勇馬のオプション



セーフティガード

写真は2本装着例

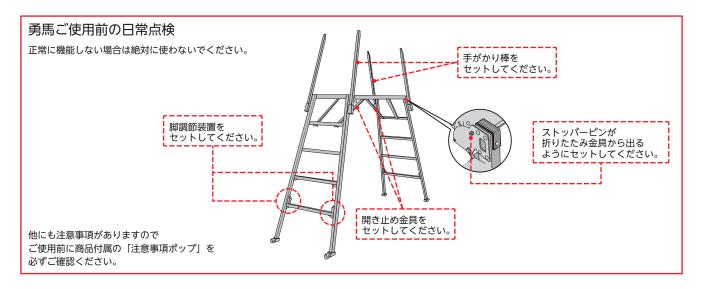
側方の端部をお知ら せします。 補助手摺機能とは異 なります。



注意事項

セーフティガードとアウトリガーは、11 号規格では使用できません。また安全帯などの固定は行わないでください。

写真は 18 号規格の勇馬へオプション装着例

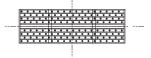


750

可搬式作業台 馬(立馬)



規格	垂直高 (mm)	天板幅×天板長さ (mm)	設置スペース (mm)	重量(kg)
10号	656~ 958	400 × 1,290	$(558 \sim 635) \times (1,830 \sim 1,992)$	10.9
12号	915~1,217	400 × 1,290	(620 ~ 697) × (1,970 ~ 2,132)	13.0
16号	1,202 ~ 1,597	400 × 1,510	$(693 \sim 794) \times (2,343 \sim 2,555)$	16.2
18号	1,388 ~ 1,785	500 × 1,570	$(840 \sim 941) \times (2,506 \sim 2,719)$	19.4



アルミ6輪台車(1t台車)

アルミ合金の軽量設計と6つの車輪で建設資材などの重量物を自由に安定して搬送します。



特徴

- ・アルミ合金製の軽量設計
- ・6つの車輪で重量物の搬送でも安定した走行が可能。車輪の材質はナイロンホイルウレタンを採用・中央の車輪には方向規制キャスター、四隅の車輪には自在ストッパー付きキャスターを採用

コーナーソケット



4隅のコーナーソケットには単管パイプ φ 48.6 を差し込み可能です。その場合は長 さ 1m までの単管をご使用ください。

コーナーガード



樹脂製でブルーのコーナーガード を採用しています。人や壁などに 当たった場合の衝撃を和らげるこ とができます。

重積み設計



5段までの積み重ねを考慮して 設計されています。

床寸法(mm)	外形寸法 (mm)	高さ (mm)	車輪 (φ)	重量(kg)	最大積載荷重(kg)
1,200 × 745	1,230 × 775	250	150	28.0	1,000